

# COVID-19 の流行が外傷センターに与えた影響 に関する研究のお知らせ

## 研究に関するお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：(2020年8月14日) ～ 2021年3月31日

### 〔研究課題〕

COVID-19 の流行が大学病院外傷センターに与えた影響

### 〔研究目的〕

COVID-19 の流行が帝京大学医学部附属病院外傷センターの症例に与えた影響を明らかにします。

### 〔研究意義〕

感染の大流行の外傷診療への影響を知ることで、今後の診療体制整備に役立てます。

### 〔対象・研究方法〕

帝京大学医学部附属病院外傷センターの手術症例を、緊急事態宣言期間と前年同時期でくらべます。それぞれの期間に手術した症例の、患者年齢、性別、手術診断名、手術部位、術式について比較検討します。

### 〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院

### 〔個人情報の取り扱い〕

あなたの個人情報が公表されることは一切ありませんし、研究により得られたデータが他の目的に使用されることもありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

### 問 い 合 わ せ 先

研究責任者：渡部欣忍

研究分担者：石井桂輔

所属：救急科外傷センター

住所：〒173-0003 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表) [内線 16520]